

第20回 学術支援センター(ADRES) 病態機能解析セミナーの御案内

細胞外フラックスアナライザーXFp機器概要セミナー

日時：平成29年 10月 25日 (水)

・実機を使った計測インストラクション

場所：ADRES 病態機能解析部門 3階 組織培養室 1

時間：10:30~12:30

・機器概要セミナー

場所：ADRES 病態機能解析部門 1階 多目的ルーム

時間：14:00~15:30(1回目) 17:30~19:00(2回目)

※1回目と2回目は同じ内容です。

講師：プライムテック株式会社 植田 悠木 氏



【内容】

この度、当部門にフラックスアナライザーXFpが導入されました。

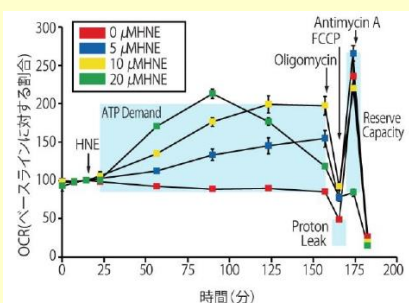
フラックスアナライザーXFpは、細胞の主要なエネルギー代謝経路である解糖、TCAサイクル、ミトコンドリアによる好気呼吸の状態を、細胞に対して無侵襲・高感度に経時的計測が可能な、細胞代謝アナライザーです。

細胞代謝アッセイをシンプルかつ効率的に行うことが可能です。

本セミナーでは、実機を用いた使用方法の紹介を行う他、前半では測定原理や製品の特長について、後半では代表的なアプリケーション例をご紹介します。

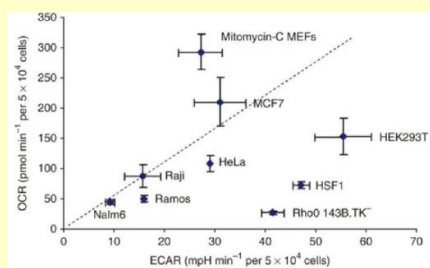
・アプリケーション例

HNEに対するラット心筋細胞の生体エネルギー応答

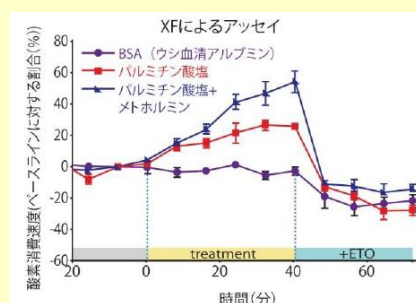


心不全中に産生される化合物HNEによりストレスを受けた新生児ラット心筋細胞のミトコンドリアの予備能を評価するため、NRVMsにHNEを加えることによって細胞にストレスを与え、ミトコンドリア機能阻害剤を順次添加し、OCRを計測。

様々な細胞におけるOCR/ECARの解析



筋細胞における脂肪酸酸化計測



AMPKを亢進させるType2糖尿病の市販薬メトホルミンで処理したL6筋芽細胞と処理していないL6筋芽細胞を用い、メトホルミンの脂肪酸酸化への影響を調査。

本セミナー担当者の連絡先

：学術支援センター 技術職員 堀田 内線：5179

病態機能解析セミナーに関する問合せ先

：学術支援センター 専任教員 亀田 内線：5459 PHS: 9855

ADRES 病態機能解析部門